

TIME

東海大学付属図書館年次報告

2012 年度

*Annual Report of
Tokai University Library*

東海大学付属図書館年次報告目次 2012年度

1. 図書館における専門職について.....	1
2. 付属図書館長随想.....	2
3. 11号館図書館の耐震工事が行われました.....	3
4. 2012年度の清水図書館.....	4
5. フィールド・イノベーション活動報告.....	5
6. 東海大学付属図書館について.....	7
7. 2012年度付属図書館統計.....	8
8. 2012年度付属図書館業務日誌.....	16
9. 付属図書館連絡先.....	20

図書館における専門職について

代々木図書館
館長 浅野 清彦
(観光学部観光学科教授)

代々木図書館に着任してから1年以上がたちましたが、改めて図書館業務の重要性を日々痛感しております。これを担う図書館スタッフの着実な業務遂行にも強い印象を持ちました。「棚段管理」「除籍」など個別業務の一つ一つが専門性に裏打ちされていることは図書館の一利用者に過ぎなかった私には「目から鱗」の大きな発見でありました。

図書館業務はプロフェッショナルリズムの領域にあり、図書館情報学の台頭はその拡大を象徴しているかのようです。図書館業務は高度に専門的であり、いわゆる「専門職」であることに疑問の余地はないように思われます。

しかし、この「専門職」に対する制度的対応はきわめて不十分であるようにみえます。養成課程については1950年の図書館法成立以来、基本的に変わってはいないようです。図書館情報学検定試験構想も大学院情報専門職養成課程を志向しているようですが、現時点（2013年5月）においてそのような課程は具体化しておりません。

図書館情報学関連学会では、米国の養成制度が研究の俎上^{そじょう}にのっているようですが、米国社会と日本社会は大きく相違しているので、米国の図書館専門職の養成制度を日本のモデルとして検討するにはあまりに乖離^{かいり}が大きいうちにみえます。米国でALA（米国図書館協会）が打ち出している基準により大学における図書館員養成をはかってきたことは、日本の状況とはかなり異なっています。日本では専ら文科省の行政によっており、民間の判断が介在する余地に乏しいからです。規制緩和の流れの中で行政の担当領域は狭まってきているようですが、米国モデルの展開が可能となるところまでには至っておりません。

もとより、米国モデルが絶対というわけではなく、日本に相応しい専門職制度が模索されるべきでしょう。現時点で対象となる資格は「司書」ですが、量的規制が行われておらず、質的規制もまた行われておりません。

司書および司書補については上述の図書館法に規

定されています（第四条）。司書は「図書館に置かれる専門的事務に従事する」職員とされ、司書補は「司書の職務を助ける」職員とされています。文言はもともとですが、「専門的事務」の内容はとくに記述されていません。「専門的」と謳いながら、その権限・責任については明かかではないのです。専門職の規定としては到底十分なものとはいえないでしょう。

法制定当時は「駅弁大学」とも揶揄された新制大学が養成を行うことで多くの高等教育機関で司書資格が付与され得る体制が作られました。また、専攻を問わず資格が取れる開放制が採られました。特定の専門課程の学生だけが取得するものではなく、ほぼ全学生に資格取得の機会が与えられたのです。さらに定められた単位を取得することによって国家試験無で資格取得を可能にしました。

ところが同時期に確立された教員資格には試験制度があります。また、学校教育法、教員免許法、そして義務標準法等によって権限および責任、そして罰則等が詳細に定められています。教員資格に限らず、このような規定が整備されることによって専門職資格としての機能を充足するものと考えられます。

上述したように、現行の司書資格には教員資格にみられるような規定が存在しません。司書となる資格の要件は司書講習もしくは大学での図書館関連科目の履修のみです。履修者は、それだけで司書となる資格を有することになります。2008年の省令改正においても教員資格にみられるような規定はなく、既存講習のほかに大学正規課程での養成が合意されたにすぎません。残念ながら専門職に相応しいかたちでの制度化には程遠い状況にあります。

現行制度が発足した当時の図書館員にたいするニーズは小さいものでしたが、高度成長期を経て経済大国化した日本には相当なニーズがあります。これに対応して大学における養成数は急増しております。

図書館の重要性はとくに大学においては決定的であります。その専門性と現図書館スタッフの貢献に相応しい質的統制を可能とする制度改革を望むものであります。1年余のささやかな業務体験を経てこの思いを強くいたしております。

付属図書館長随想

阿 蘇 図 書 館
館 長 梶 田 聖 孝
(農学部応用動物科学科教授)

学校法人・東海大学に奉職して、32年。学科主任、専攻主任、実習場長などを経て、2012年4月から付属阿蘇図書館長を拝命。教育・研究は、もとより、大学の地域貢献を、奉職以来、意識し、地元・熊本市や阿蘇市の各種審議員あるいは、NPO、研究会などを地域の方々と共に、現在も継続・活動しています。

熊本市は、日本一の地下水都市と呼ばれ、2013国連・生命の水、最優秀賞を受賞しました。その水源は、阿蘇であり、我々が30数年間に亘り、保全・研究活動が続けている湧水湖・江津湖は、その象徴的な場所です。此处には、国の天然記念物「スイゼンジノリ発生地」も存在し、熊本県民・市民の憩いの場所であり、都市のオアシスともなっています。日本固有種ラン藻・スイゼンジノリを研究材料の一つとしていた私は、その祖先である、海洋性ラン藻の研究で有名な、マイアミ大学海洋・大気研究所に、東海大学・C計画で、留学する機会を得ました。ベルリンの壁が、取り払われた1989～1990年の頃です。

マイアミ滞在中、実験の合間を見つけて、ダウン・タウンにある、マイアミ大学付属図書館にも通い、日米大学生気質の一端を実感しました。当時は、日本からの留学生も多く、マイアミ大学においても、東海大学からの留学生に何名か出会いました。当然、彼らのモチベーションは高く、図書館における、勉学の仕方も、他国の学生に引けを取らない様子でした。ちなみに、当時のマイアミは、ヒスパニック系の人々が、約6割を占め、公用語として、英語、スペイン語が使用され、大学にも多くのヒスパニック系の学生が在籍していました。また、研究所は、大学本校から少し離れ

たビスケーン島にあり、大学院生、留学生が中心で、付属図書館と併せ、小さな資料室が、キャンパスライフ中心の一つでした。バブル崩壊後、海外への日本人留学生が減少し、懸念材料の一つでしたが、近年、政府が音頭をとり、企業と共に、日本人留学生を増加させる施策を打ち出し始めています。

付属阿蘇図書館は、国立公園の一角、素晴らしい景観、環境の中にあります。しかし、農学部が位置する南阿蘇村には、充実した図書館がなく、隣接する阿蘇市においてもしかりです。熊本県は、日本有数の農業県であり、阿蘇は、日本における重要な食料生産基地の一つでもあります。阿蘇図書館には、農業（広義での）、食品等に関する貴重で豊富な書籍、資料などがあり、学生の教育・研究は勿論、その妨げにならない範囲で、これを有効活用することは、大学の地域貢献のみならず、大学広報においても有効であると考えます。

日本の農業を取り巻く環境は、おそらく、来年度以降、TPP（環太平洋連携協定）締結を踏まえ、大きく変動するものと思われます。時を同じくして、阿蘇地域が、2013年5月、「世界農業遺産」に登録されました。これに伴い、今後、ブランド力の強化、地域活性化に弾みがつくものと期待されています。これも、長年に亘る、地道な活動の成果です。

東海大学は、地域貢献を行いながら、世界に向けて情報発信を行っています。微力ですが、付属阿蘇図書館の阿蘇地域への開放が実現し、少しでも、東海大学発展の一助となることが出来れば幸いです。

付属阿蘇図書館における「孝女白菊」展示会（地域貢献の一例）



孝女白菊の展示資料を見学する南阿蘇村役員
・ 熊本県文化協会役員一行



孝女白菊の紙芝居展示

11 号館図書館の耐震工事が行われました

11 号館図書館
金井 裕之

2011 年 3 月に発生した東日本大震災を受け、2012 年 6 月から 2013 年 1 月にかけて、11 号館全体の大規模な耐震工事が行われた。図書館は利用者へのサービスを維持するために工事中の閉館をしないことになったため、利用者の少ない夏期休暇とその前後に集中して工事が行われた。同時にロッカー室の縮小と、長らく切望されていたトイレのリニューアル工事が行われた。

図書館の工事概要

場所	工事内容
2 階	書庫・職員用ロッカー室・閲覧室・雑誌室・マイクロ室内の壁を補強 トイレをリニューアル
1 階	開架閲覧室の柱と壁、事務室・展示室の壁を補強 休息室をロッカー室に改装し壁を補強、旧ロッカー室の壁を補強 トイレをリニューアル
地下 1・2 階	柱を補強 トイレの配管工事（地下 1 階）

※他に一部の窓の外側に補強工事が行われた。

夏期休暇中の利用状況は、貸出人数が 311 人と前年より約 14%減少したが、移動、仮置きした図書の管理を徹底したことで、11 号館図書館の資料を必要とする方のニーズには概ね応えることができたと思う。

東日本大震災の際、11 号館の建物には大きな破損等は見られなかったが、今回の工事によって、建物自体の安全性はかなり高くなった。また、図書館内の一部の書架やロッカーは転倒防止の措置がされていなかったが、固定等が行われたことで、転倒の危険もほぼなくなった。ただし、震災の時は 1 階の書架から約 2,000 冊の図書が落下したことから、落ちにくくする工夫や、地震発生時に落ちてきそうな場所からすばやく離れることの周知等について、今後取り組む必要があると認識している。トイレについては、レイアウトを見直し余裕のある空間になったことで、利用がし易く、快適になっている。ロッカー室についても、館内へのカバンを持ったままの利用を認めたことで、縮小しても不足することもなく、新たな空間として運用を検討したい。展示室の入口には大きな掲示ボードが取り付けられ、新たにポスター等の掲示ができるようになるなど、改装部分の有効的な活用を図りたい。

11 号館図書館は 1981 年の開館以来 30 年間に渡り、文学部・政治経済学部・法学部関連資料の蔵書構築に取組み、現在では東海大学で最多の 56 万冊を所蔵する館となった。今後も校舎内 3 館及び他のキャンパスの館との連携を図りながら、哲学・歴史学・社会科学・文学の拠点としての役割を果たしていきたい。

2012 年度の清水図書館 ー 海洋学部開設 50 周年と「大林太良文庫目録」の刊行 ー

清 水 図 書 館
課 長 大 倉 正 次

2012年度に海洋学部は開設50周年を迎えた。その記念として「海洋学部50年史」が刊行され、清水図書館では「海洋学部の50年」展の展示、「大林太良文庫目録」の刊行を行った。

「海洋学部50年史」刊行事業では、2011年4月に50年史編纂の編集部会が発足、清水図書館は事務局として参画した。編集部員には、各学科主任教授の他、各課から委員が選出され、作業に入った。同年12月には教授会にて原稿依頼が行われ、2012年3月には全ての原稿が集り、記念式典が開催された11月23日に海洋学部「50年史—そして未来へ—1992年～2011年の歩み」が上梓された。

清水図書館では、50周年を記念して企画展示会を実施した。特別展示「海洋学部の50年」と称して学園祭パンフレットや新学期に配布されるキャンパスガイドブックなど学部開設からの資料展示と、海洋学部の記念誌、10年史、20年史、30年史、そして50年史などを展示し、来館者や学生から好評を得た。

次に「大林太良文庫目録」は、日本を代表する民族学者である大林太良(おおばやし たりょう)先生(1929-2001)が収集した世界中の民族学資料(図書・雑誌・抜刷文献)総数33,200点のうち約25,000点を2005年3月に本学が寄贈を受けたもので、残りの8,000点は国立民族学博物館の所蔵となっている。日本民族文化の形成に関する研究を中心に、世界の神話・伝承を実証的に調査研究し、壮大なスケールで文明の姿を解明され2度の毎日出版文化賞と朝日賞などを受賞されている。

2013年1月末完成した目録の特徴は、DVD版(電子ブック形式)により、キーワード検索が可能なこと、著者名や書名の一部からでも検索が出来ることにある。また、目録の配列が、大林先生のご自宅の書庫そのままの書架配列に従ったことも大きな特徴であり、ページをめくるだけで大林先生の世界を実体感できそうである。

「大林太良文庫」は、静岡市清水区三保の東海大学総合資料センターに収蔵されており、今後ホームページにて目録を公開し、研究者や学生の利用に便宜を図りたい。昨年は「民族学者 大林太良の世界を本で読む」と題し2012年7月より3ヵ月間、文庫の一部を紹介したが、今後も継続的に展示を行っていききたい。

2013年4月26日には、東京霞ヶ関ビル35階の東海大学校友会館かもめの間で、令夫人大林栄子様をお招きして、大林太良文庫目録贈呈式が行われ、東海大学付属図書館田中康夫館長から目録と感謝状が手渡された。また贈呈式には、文庫開設にご尽力をいただいた海洋民族学者の秋道智彌先生(総合地球環境学研究所名誉教授)、文庫の基礎的データの確立を行われた久保正敏先生(国立民族学博物館文化資源研究センター)に出席いただき、本学観光学部学部長の松本亮三教授同席の下、本学の海洋学部学部長補佐の川崎一平教授が目録完成までの経緯を話された。

海洋学部は海洋文明学科と環境社会学科を加えて、総合学部へと変革を遂げた。大林文庫は総合学部となった本学部はもとより東海大学発展のための大きな力になることと確信する。



海洋学部 50 年史と大林太良文庫目録

フィールド・イノベーション活動報告

中央図書館システム係

1. 2009 年度

近年、大学図書館のサービスや業務は大きく変化し、初年次教育や学生の学習を支援するサービスが強く求められてきた。一方、東海大学では、自己点検評価と2010年度の第三者評価を迎えるにあたり、2009年度から5ヶ年計画の中期目標を掲げて喫緊の課題である学生生活の変化への対応、入館者数・貸出冊数の減少阻止など、新たな取り組みが始まろうとしていた。そのようなとき、2009年3月に富士通からフィールド・イノベーション活動の提案を受け、実行することとなった。

活動では、まず中央図書館館員がインタビューを受け、日頃の館員の意識や課題などから、「図書館の認知度を上げる」「学生との接点を増やす」「館員相互のコミュニケーションを高める」を重点的に取り組むべき課題として挙げられた。そこで、利用者がどれくらい図書館のサービスについて知っているかという「認知度アンケート」を実施した。この結果、

- 図書館側からは発信しているつもりでも、情報が学生には伝わっていない
- 新入生向け図書館利用ガイダンスに参加経験のある学生や、図書館についての情報を教員から聞いた学生ほど図書館サービスの認知度が高い

といった結果が出た。

このことから、図書館は広報PR発信手段であるホームページ改訂やこれまで行ってきた新入生向け利用ガイダンスの内容改善に着手した。これらの改善についてはそれぞれチームを編成し、2009年度秋学期より活動を始めた。

■図書館利用ガイダンス過去5年の推移

年度	回数	参加人数
2008	86	1,745
2009	81	1,849
2010	138	3,069
2011	141	3,275
2012	143	3,578

ガイダンス内容の改善を図るに当たり、教員から図書館への要望・期待を把握するため教員インタビューを行っ

た。その結果をガイダンス内容に反映することができた。また時を同じくして、大学が進めていた初年次教育に重点を置いたカリキュラム改訂が2010年度より実施されることが前提にあったため、ガイダンス申込みが多数になることを見込み、より図書館ガイダンスの内容向上を目指して、学内教員を講師に招き、効果的なガイダンスを行うための研修会を実施した。課内全体で取り組みを行うことにより、その後飛躍的に増加した図書館ガイダンスに対応することができた。

2. 2010 年度

2009年度は認知度に着目したが、2008年度に九州東海大学・北海道東海大学と統合し、付属図書館は10キャンパスと大規模になったことを受け、利用サービスの均質化について注目し、2010年度は「満足度アンケート」を実施した。前年度の「認知度アンケート」は湘南校舎内のみで実施したが、このアンケートは全校舎で実施し、全体の現状を把握することとなった。

アンケート調査の分析結果から、館員の窓口対応が良いと図書館サービス全体の満足度につながっているといった相関関係がわかった。再認識した点としては、蔵書構築の充実や、学習・研究に集中できる環境といった本来の図書館の役割も高く求められていることであった。また、このアンケートと並行して付属図書館各館におけるサービス現状調査を行い、閉館時間やコピー料金などサービス内容ごとで差異があるかを確認した。各キャンパスにおける事情も鑑みた上で、サービス均質化に向け各館が対策を講じることができた。その中でも「窓口ガイドライン」を策定し、職員や臨時職員、勤労奨学生など図書館窓口に関わる人全員が、窓口で心がけるべき事項を確認することができたのは、付属図書館としてこれまで無かった試みであり、窓口対応での基本的姿勢を意識する上で有意義な活動となった。

在籍人数を多く抱える湘南校舎では、「満足度アンケート」の結果から、学生からの要望が多い意見をサービスに反映できないか検討することとなり、実施環境が整ったものから、2011年度以降新規サービスを実施することとなった。

【新規に実施した新サービス】

- 新着図書コーナー設置
- Mobile-OPAC の利用開始
- どこでも返却制度の開始
- 予約制度の開始
- ふた付きボトル館内持込可
- かばん持込可
- 学外からの DB アクセス (VPN 接続) 利用可

3. 2011～2012 年度

2010 年度に行った図書館の満足度アンケートの中で、図書館の利用目的を調査したところ、利用頻度の高い利用者は「授業の準備・自習」「課題・レポート作成」を目的とし日常的に利用している傾向が見られるのに対し、利用頻度の低い利用者には「定期試験の準備」といった短期的期間のみにしか図書館を利用しない傾向が見受けられた。これは本来の図書館が持つ「学習支援の場」としての役割を考えさせられるきっかけとなった。

当初フィールド・イノベーション活動が始まる際に館員から寄せられた「学生との接点が少ない」という懸念事項もあったため、活動の手掛かりとして図書館業務に従事している勤労奨学生の学生へ直接インタビューをすることになった。このインタビューでは「勉強したいと思うときはどのようなときか」「勉強したくなったときはまず何をするのか」「勉強する場として図書館には何を望むのか」を中心に意見を聞いた。特に多い意見としては「授業などで教員が新しい見方を教えてくれたときはもっと調べたい」「教員がこれまで読んだことのある本（研究分野に限らず）は読みたい」という教員からの影響が大いに学習意欲につながるということがわかった。また、「ネットや蔵書検索システムで情報を検索するが、芋づる式に知識がつながると興味が膨らむ。逆にヒット件数がないとそこで諦めてしまう」といった意見もあり、蔵書検索システムでの検索方法が学習意欲にも大きく起因しているのではないかとこの点に注視することになった。

蔵書検索システムで利用者自身が探している条件では検索結果がうまく出ない場合、館員に聞いてくる利用者は少ない。定性的に傾向をつかむことが難しいため、蔵書検索システム OPAC がどのような使われ方をしているのか、PC 操作のログ分析をとることを試みた。この分析で

は実際の言葉で検索したかはわからないが、検索を実行した結果「ヒット件数 0」がどのくらいを占めているのか発生回数を調べることができた。かなりの割合で発生しているが、検索値に誤りはなかったのか、本当に図書館に所蔵がなかったのかの要因は不明だが、図書館利用ガイダンスの際での操作実習の重要性を認識した。

■ OPAC の利用状況の一例

※回数：画面アクティブ状態になった回数（2012年5月31日～6月16日）

ウィンドウタイトル名		回数	%
メニュー画面	簡易検索（※デフォルト画面）	1,979	67.9%
	キーワード検索	570	19.6%
	詳細検索	220	7.5%
	貸出ランキング	49	1.7%
	新着案内	28	1.0%
	利用者認証	28	1.0%
	分類検索	26	0.9%
	雑誌検索リスト	10	0.3%
	ブックマーク	4	0.1%
計		2,914	100.0%
一覧画面	Local目録検索結果一覧（ヒット件数：1件～4999件）	2,769	85.7%
	Local目録検索結果一覧（ヒット件数：0件）	438	13.6%
	Local目録検索結果一覧（ヒット件数：5000件以上〔最大件数超過〕）	12	0.4%
	雑誌タイトル一覧	11	0.3%
計		3,230	100.0%

この他にも、学習・研究支援といった図書館の役割を果たすにはどのような施策を必要とするかを検討するため、これまでの活動で可視化された事実に基づいて館員のワークショップを行った。そこではどの課題について取り組むべき案件なのかといったことも話し合わせ、重要度や優先順位を館員同士で決定した。ここでは、館員一人ひとりが問題認識を持ち、どう行動すべきか、積極的な姿勢が見られた。

過去 4 年間のフィールド・イノベーション活動を通じて課題の発見、施策立案、施策実行、実行評価といった PDCA サイクルに則った活動を行うという業務手法も培うことができたことに加え、図書館全体でサービスを変えていこうという自主的な姿勢や改善意識が継続していることが大きな成果だと感じている。結果的にこのような土壌作りとなったのは、本活動をご提案いただいた富士通・Fler の方々のおかげであり、活動に際して多大なご協力を頂いた。ここに記して、深甚なる感謝の意を表します。

東海大学付属図書館について

東海大学の前身は「航空科学専門学校」（1943～1945）まで遡ることができる。その後、「電波科学専門学校」（1944～1945）と両校を合併した「東海科学専門学校」（1945～1950）を経て旧制東海大学として発展してきた。そして、1950年に新制東海大学が認可された時、『東海大学付属図書館』も正式に発足した。

現在、付属図書館は10キャンパス（湘南、代々木、高輪、沼津、清水、伊勢原、熊本、阿蘇、札幌、旭川）の図書館から構成されている。総所蔵資料数は図書約262万冊、雑誌約33,200点、視聴覚資料は約64,000点となっている。（2012年度末現在）

付属図書館の図書館情報システムには、TIME (Tokai Information Media Enterprise) という名前が付けられ、この中の蔵書検索システム【TIME-OPAC】を利用して、付属図書館所蔵資料の所在を調べることができる。この【TIME-OPAC】は、図書館にある利用者用検索パソコンだけでなく、研究室や自宅のパソコンからも利用することができる。また、東海大学学園内の短期大学の所蔵資料も調べることが可能である。

この他にも、インターネットを利用したオンラインデータベース検索や電子ジャーナル検索、CD/DVD-ROMを利用した各種データベースの検索（専用パソコン利用）などが利用できる。また、近隣の方々への図書館の公開や、夏期休暇中には高校生への図書館開放などの活動を行っている図書館もあり、多くの利用者へ様々なサービスを提供している。

沿革

年 月 日	おもな出来事	年 月 日	おもな出来事
1950. 4. 1	新制東海大学付属図書館開館	1979. 4. 1	ヨーロッパ学術センター分館開館
1955. 4. 1	工学部図書館、東京都渋谷区富ヶ谷に開館	1981. 4. 1	湘南11号館分館開館
1958. 5. 1	工学部図書館、2号館2階に移転 代々木本館と改称	1986. 9. 20	湘南6号館分館を廃止し湘南12号館分館を開館
1960. 6. 1	代々木本館、4号館2階に移転	1987. 4. 15	清水分館8号館に移転
1962. 4. 1	海洋学部図書室、代々木校舎に開室	1988. 3. 31	沼津分館・札幌分館廃止
1963. 4. 30	湘南分室、1号館2階に開室	4. 1	図書館システムの電算化開始（富士通M/ILIS導入）
1964. 4. 1	湘南分室を湘南分館に改称	4. 7	湘南10号館分館を廃止し湘南13号館分館開館
4. 1	海洋学部図書館、折戸校舎に移転、折戸分室に改称	1990. 1. 22	福岡分館廃止
1966. 4. 1	福岡分室開室	4.	NACIS-CAT（NII目録所在情報サービス）接続
1967. 4. 1	札幌分室開室	1991. 4. 1	沼津分館（開発工学部）開館
11. 1	湘南分館、4号館に移転	1993.	富士通ILIS/X70に移行 TIME-OPAC・NACIS-ILL開始
1968. 6.	湘南分館を湘南本館に改称	1995. 4. 4	伊勢原分館3号館図書館（健康科学部）開館
6.	代々木本館を代々木分室に改称	1996. 4. 1	代々木図書館・伊勢原図書館・清水図書館・沼津図書館に館名変更
1970. 4. 1	湘南本館を中央図書館に改称	4. 1	ヨーロッパ学術センター分館廃止
4. 1	折戸分室を清水分館に改称	1999.	富士通iLiswaveに移行 WebOPAC開始
4. 20	福岡分室、2号館に移転	2000. 9. 27	代々木図書館、4号館1階に移転
9. 17	札幌分室を札幌分館に改称	2002. 4.	短期大学部静岡図書館 図書館システム稼働
9. 17	福岡分室を福岡分館に改称	5.	福岡短期大学図書館 図書館システム稼働
1971. 4.	代々木分室を代々木分館に改称	2006. 10.	短期大学部高輪図書館 図書館システム稼働
9.	湘南6号館分館開館	2007. 4.	高輪図書館（専門職大学院組込み技術研究科）図書館システム稼働
1972. 9. 1	湘南10号館分館開館	2008. 4. 1	三大学（九州東海大学・北海道東海大学・東海大学）統合
11. 6	清水分館、4号館に移転	2010. 4. 1	新・高輪図書館開館
1973. 4. 1	沼津分館開館	2012. 1. 10	富士通iLiswave-JIに移行 WebOPACリニューアル
1975. 4. 10	伊勢原分館（松下記念図書館）開館	2013. 4. 1	医療技術短期大学図書館 図書館システム稼働

2012年度付属図書館統計

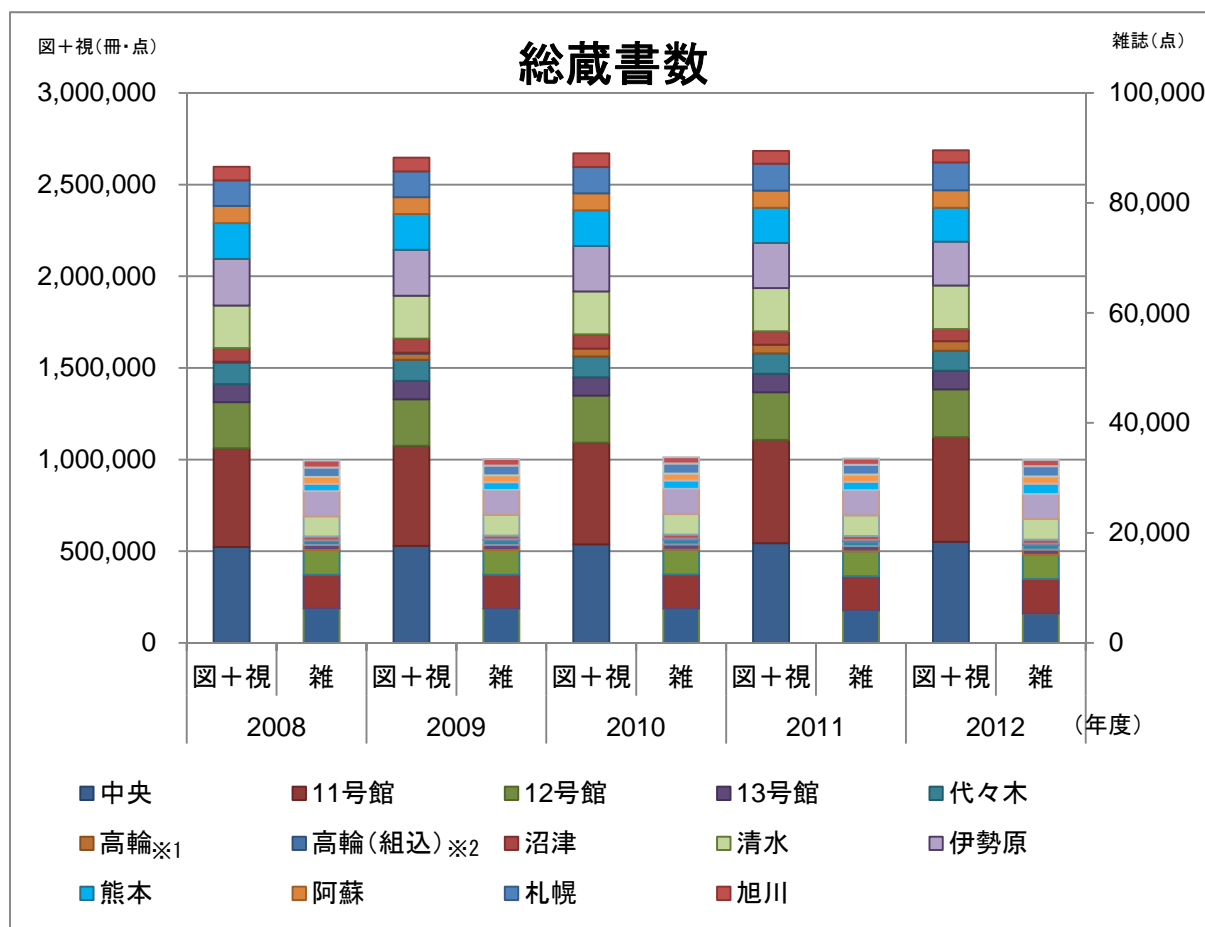
蔵書統計

①【総蔵書数】

(冊・点)

	和図書	洋図書	図書合計	視聴覚	図書 + 視聴覚合計	和雑誌	洋雑誌	雑誌合計
中央	422,363	119,922	542,285	9,125	551,410	4,252	1,053	5,305
11号館	300,181	270,726	570,907	114	571,021	2,463	3,847	6,310
12号館	148,230	110,874	259,104	1,145	260,249	1,931	2,445	4,376
13号館	52,973	20,829	73,802	28,563	102,365	650	317	967
湘南小計	923,747	522,351	1,446,098	38,947	1,485,045	9,296	7,662	16,958
代々木	98,224	9,813	108,037	1,160	109,197	529	293	822
高輪	46,559	3,402	49,961	1,733	51,694	250	15	265
沼津	52,436	12,461	64,897	1,371	66,268	517	202	719
清水	176,892	57,724	234,616	3,050	237,666	2,537	1,258	3,795
伊勢原	145,777	90,613	236,390	3,051	239,441	2,239	2,274	4,513
熊本	144,212	31,982	176,194	8,479	184,673	1,280	600	1,880
阿蘇	70,908	20,332	91,240	3,676	94,916	988	325	1,313
札幌	121,645	29,560	151,205	1,286	152,491	1,565	298	1,863
旭川	57,038	8,225	65,263	1,056	66,319	979	153	1,132
各館小計	913,691	264,112	1,177,803	24,862	1,202,665	10,884	5,418	16,302
総合計	1,837,438	786,463	2,623,901	63,809	2,687,710	20,180	13,080	33,260

<グラフ 総蔵書数>



※1 高輪図書館は2009年から。

※2 高輪図書館(組込)は2007年～2009年のみ。2010年から高輪図書館に統合された。

②【受入数(図書・視聴覚)】

(冊・点)

	購入図書		寄贈図書		和図書合計	洋図書合計	図書合計	視聴覚	図書 + 視聴覚合計
	和図書	洋図書	和図書	洋図書					
中央	9,232	600	740	61	9,972	661	10,633	125	10,758
11号館	6,560	1,190	1,049	769	7,609	1,959	9,568	0	9,568
12号館	2,958	343	84	60	3,042	403	3,445	41	3,486
13号館	1,377	187	63	60	1,440	247	1,687	138	1,825
湘南小計	20,127	2,320	1,936	950	22,063	3,270	25,333	304	25,637
代々木	2,888	194	32	0	2,920	194	3,114	176	3,290
高輪	4,190	187	13	0	4,203	187	4,390	222	4,612
沼津	826	2	8	0	834	2	836	10	846
清水	2,574	419	205	30	2,779	449	3,228	27	3,255
伊勢原	2,006	91	113	4	2,119	95	2,214	103	2,317
熊本	3,305	117	0	0	3,305	117	3,422	28	3,450
阿蘇	1,012	558	16	0	1,028	558	1,586	8	1,594
札幌	2,512	280	323	16	2,835	296	3,131	23	3,154
旭川	1,216	53	40	0	1,256	53	1,309	3	1,312
各館小計	20,529	1,901	750	50	21,279	1,951	23,230	600	23,830
総合計	40,656	4,221	2,686	1,000	43,342	5,221	48,563	904	49,467

③【受入数(雑誌)】

(点)

	購入雑誌		寄贈雑誌		和雑誌合計	洋雑誌合計	雑誌合計
	和雑誌	洋雑誌	和雑誌	洋雑誌			
中央	573	196	547	14	1,120	210	1,330
11号館	552	704	80	2	632	706	1,338
12号館	406	290	164	17	570	307	877
13号館	166	66	8	0	174	66	240
湘南小計	1,697	1,256	799	33	2,496	1,289	3,785
代々木	143	43	51	2	194	45	239
高輪	173	6	37	3	210	9	219
沼津	93	27	45	3	138	30	168
清水	276	76	392	68	668	144	812
伊勢原	323	39	224	16	547	55	602
熊本	218	41	67	0	285	41	326
阿蘇	104	63	78	92	182	155	337
札幌	167	36	362	14	529	50	579
旭川	94	36	204	7	298	43	341
各館小計	1,591	367	1,460	205	3,051	572	3,623
総合計	3,288	1,623	2,259	238	5,547	1,861	7,408

④【除籍冊数】

(冊・点)

	基本図書	視聴覚資料	合計
中央	3,189	0	3,189
11号館	2,207	0	2,207
12号館	2,774	0	2,774
13号館	605	2	607
湘南小計	8,775	2	8,777
代々木	4,991	135	5,126
高輪	220	0	220
高輪(組込)	42	0	42
沼津(1回目)	1,292	0	1,292
沼津(2回目)	6,720	0	6,720
清水	984	1	985
伊勢原(1回目)	2,933	769	3,702
伊勢原(2回目)	5,370	85	5,455
熊本	10,796	2	10,798
阿蘇	535	0	535
札幌	1,969	0	1,969
旭川	515	0	515
1回目合計(沼津・伊勢原のみ)	4,225	769	4,994
2回目合計	40,917	225	41,142
総 合 計	45,142	994	46,136

利用統計

①【開館日数】

(日)

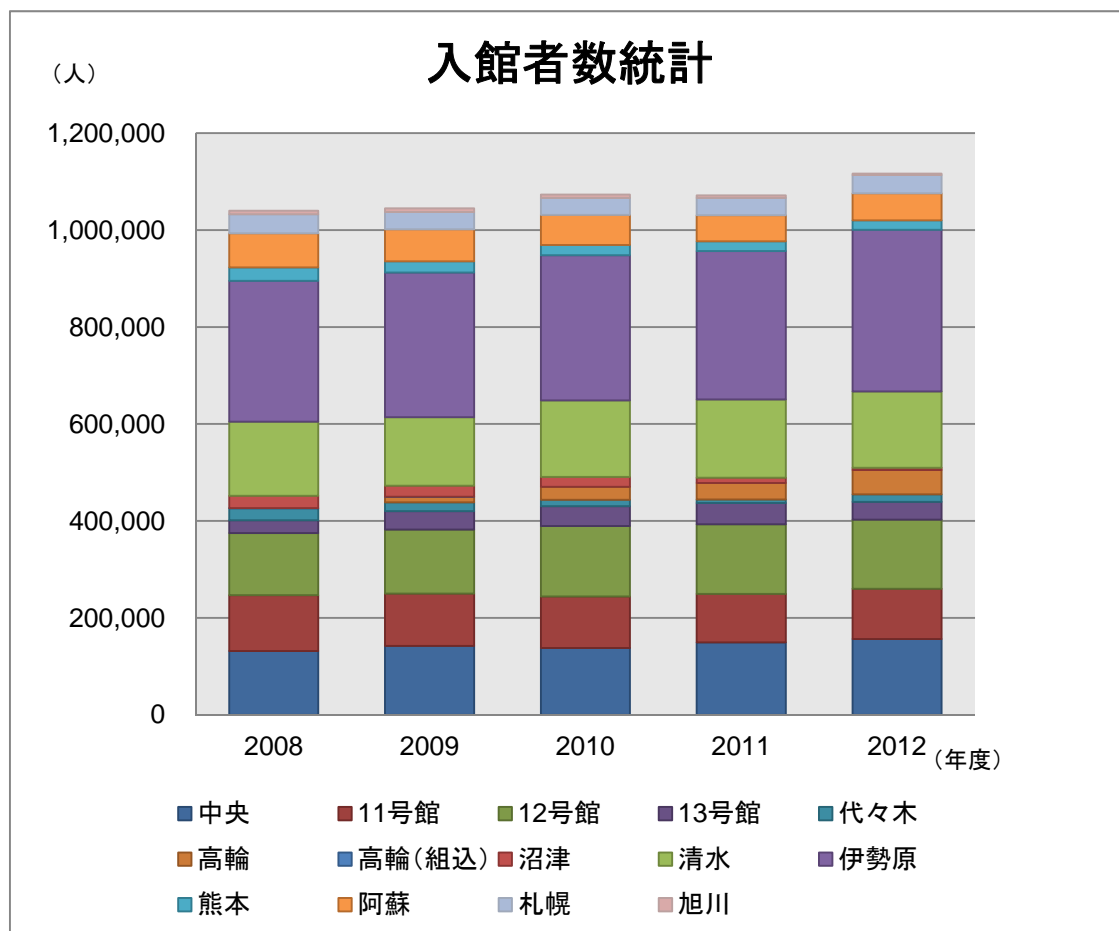
	平日	土曜日	平日 + 土曜日合計	休日	合計
中央	229	40	269	4	273
11号館	237	41	278	0	278
12号館	237	41	278	0	278
13号館	235	39	274	0	274
代々木	234	40	274	0	274
高輪	234	39	273	0	273
沼津	237	39	276	0	276
清水	231	41	272	12	284
伊勢原1号館	244	48	292	53	345
伊勢原3号館	241	48	289	2	291
熊本	225	40	265	0	265
阿蘇	230	40	270	4	274
札幌	237	40	277	2	279
旭川	237	40	277	2	279

②【入館者数】

(人)

	入館者数	前年度	前年比
中央	156,495	149,489	7,006
11号館	103,605	100,199	3,406
12号館	142,774	143,587	-813
13号館	36,432	43,805	-7,373
湘南小計	439,306	437,080	2,226
代々木	15,547	7,309	8,238
高輪	50,277	33,973	16,304
沼津	4,738	10,912	-6,174
清水	157,199	161,415	-4,216
伊勢原1号館	216,822	197,248	19,574
伊勢原3号館	116,770	108,725	8,045
熊本	19,409	19,994	-585
阿蘇	55,714	53,826	1,888
札幌	37,489	35,876	1,613
旭川	3,013	5,035	-2,022
各館小計	676,978	634,313	42,665
総合計	1,116,284	1,071,393	44,891

<グラフ 入館者数>



③【夜間入館者数】

(日)

④【閉架資料出納冊数】

(冊)

	入館者数	前年度	前年比
中央	22,545	22,662	-117
11号館	7,888	7,090	798
12号館	24,185	23,275	910
13号館	3,223	4,771	-1,548
湘南小計	57,841	57,798	43

	出納冊数	前年度	前年比
中央	8,476	8,947	-471
11号館	11,501	11,609	-108
12号館	166	183	-17
13号館	132	109	23
湘南小計	20,275	20,848	-573

⑤【貸出人数】

(人)

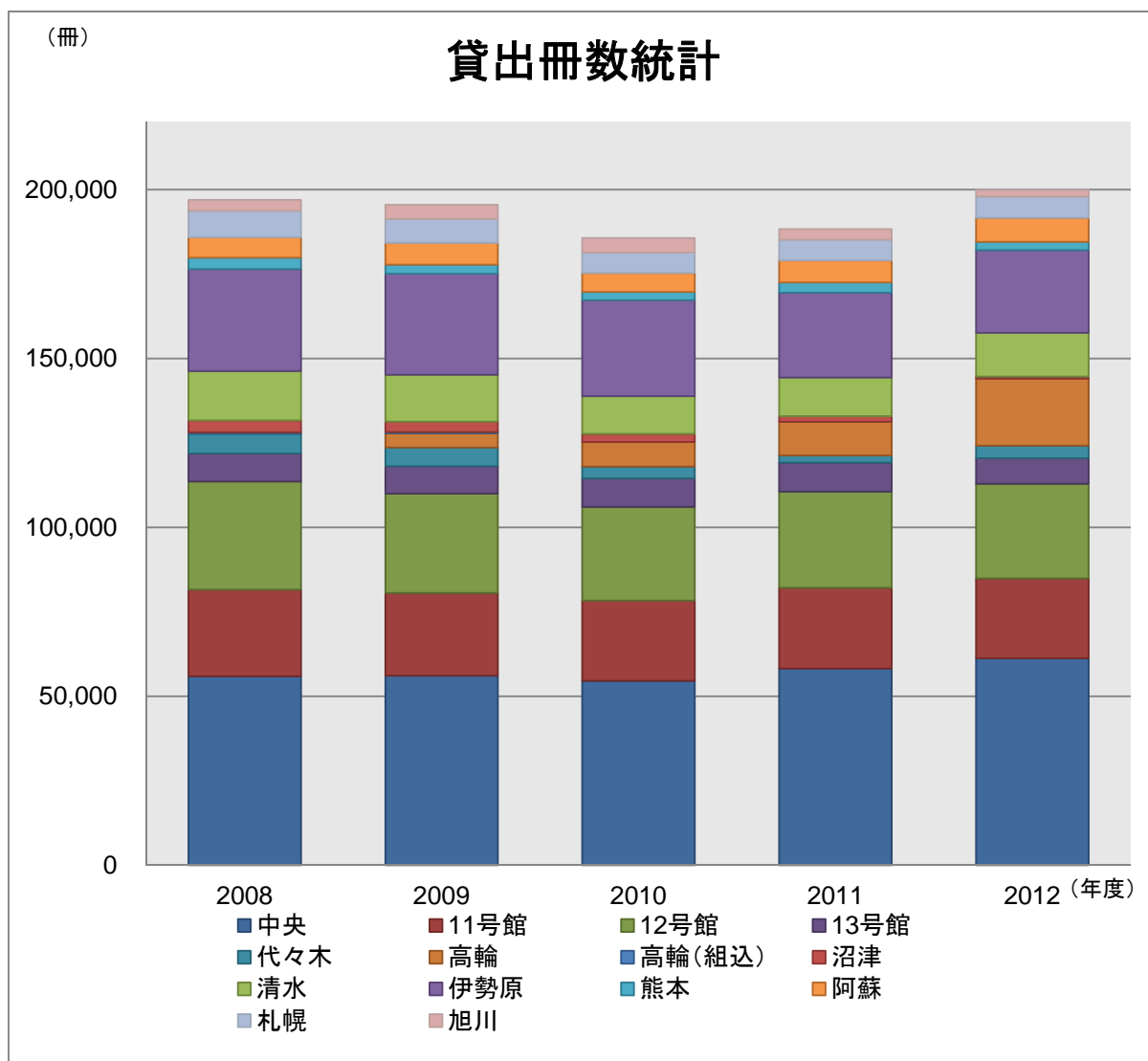
	学生	大学院生	教職員	その他	合計	前年度	前年比
中央	27,043	842	1,476	500	29,861	28,666	1,195
11号館	10,966	494	924	276	12,660	12,390	270
12号館	11,310	1,996	619	286	14,211	14,277	-66
13号館	3,256	338	222	55	3,871	4,391	-520
湘南小計	52,575	3,670	3,241	1,117	60,603	59,724	879
代々木	790	860	398	29	2,077	1,038	1,039
高輪	9,796	274	515	23	10,608	5,114	5,494
沼津	203	14	85	2	304	758	-454
清水	6,696	276	326	20	7,318	6,479	839
伊勢原	9,053	548	3,758	99	13,458	13,897	-439
熊本	531	45	399	3	978	1,053	-75
阿蘇	3,493	158	133	0	3,784	3,557	227
札幌	3,005	62	321	21	3,409	3,435	-26
旭川	478	40	93	74	685	999	-314
各館小計	34,045	2,277	6,028	271	42,621	36,330	6,291
総合計	86,620	5,947	9,269	1,388	103,224	96,054	7,170

⑥【貸出冊数】

(冊)

	学生	大学院生	教職員	その他	相互貸借受付	合計	前年度	前年比
中央	54,309	1,908	3,812	1,038	195	61,262	58,224	3,038
11号館	19,550	1,134	2,143	623	214	23,664	23,939	-275
12号館	21,072	4,875	1,372	593	76	27,988	28,440	-452
13号館	6,270	731	465	77	51	7,594	8,594	-1,000
湘南小計	101,201	8,648	7,792	2,331	536	120,508	119,197	1,311
代々木	1,285	1,669	631	57	54	3,696	2,120	1,576
高輪	18,223	565	947	52	74	19,861	9,968	9,893
沼津	340	24	175	4	44	587	1,626	-1,039
清水	11,548	611	735	36	63	12,993	11,487	1,506
伊勢原	15,342	1,175	7,709	189	55	24,470	25,131	-661
熊本	896	93	1,382	5	52	2,428	2,995	-567
阿蘇	6,300	406	389	0	33	7,128	6,545	583
札幌	5,399	92	707	53	69	6,320	6,132	188
旭川	1,242	87	373	217	36	1,955	3,132	-1,177
各館小計	60,575	4,722	13,048	613	480	79,438	69,136	10,302
総合計	161,776	13,370	20,840	2,944	1,016	199,946	188,333	11,613

＜グラフ 貸出冊数＞



⑦【視聴覚資料利用件数】

(件)

	利用件数	前年度	前年比
中央	124	121	3
11号館	—	—	—
12号館	193	211	-18
13号館	665	1,210	-545
湘南小計	982	1,542	-560
代々木	45	6	39
高輪	2,797	2,513	284
沼津	0	36	-36
清水	82	142	-60
伊勢原	0	4	-4
熊本	41	61	-20
阿蘇	186	133	53
札幌	308	422	-114
旭川	143	103	40
各館小計	3,602	3,420	182
総合計	4,584	4,962	-378

2012年度附属図書館統計

⑧【複写件数および枚数】

(件・枚)

	件数(館内+館外複写受付)			枚数(館内+館外複写受付)		
	電子複写	マイクロ	合計	電子複写	マイクロ	合計
中央	4,529	-	4,529	58,087	-	58,087
11号館	17,248	10	17,258	172,692	95	172,787
12号館	10,127	-	10,127	56,477	-	56,477
13号館	2,905	-	2,905	13,561	-	13,561
湘南小計	34,809	10	34,819	300,817	95	300,912
代々木	223	-	223	1,586	-	1,586
高輪	1,036	-	1,036	3,107	-	3,107
沼津	449	-	449	2,241	-	2,241
清水	13,218	-	13,218	66,548	-	66,548
伊勢原	37,903	38	37,941	184,760	202	184,962
熊本	262	-	262	2,903	-	2,903
阿蘇	2,560	-	2,560	18,065	-	18,065
札幌	2,032	-	2,032	10,297	-	10,297
旭川	377	-	377	1,200	-	1,200
各館小計	58,060	38	58,098	290,707	202	290,909
総合計	92,869	48	92,917	591,524	297	591,821

⑨【相互協力(貸借依頼冊数)】

(冊)

⑩【相互協力(貸借受付冊数)】

(冊)

	借受冊数(依頼)					
	学内	学外				合計
		大学 図書館	国会 図書館	その他	国外	
中央	125	22	0	3	1	151
11号館	37	172	0	69	6	284
12号館	76	4	0	0	0	80
13号館	6	0	0	0	1	7
湘南小計	244	198	0	72	8	522
代々木	42	0	0	0	0	42
高輪	36	3	0	0	0	39
沼津	6	0	0	0	0	6
清水	123	16	0	0	0	139
伊勢原	85	6	0	0	0	91
熊本	30	7	0	0	0	37
阿蘇	13	3	0	0	0	16
札幌	49	10	1	3	0	63
旭川	2	0	0	0	0	2
各館小計	386	45	1	3	0	435
総合計	630	243	1	75	8	957

	貸出冊数(受付)					合計
	学内	学外				
		大学 図書館	国会 図書館	その他	国外	
中央	115	69	0	11	0	195
11号館	62	137	0	15	0	214
12号館	37	31	0	8	0	76
13号館	18	31	0	2	0	51
湘南小計	232	268	0	36	0	536
代々木	38	11	0	5	0	54
高輪	71	1	0	2	0	74
沼津	35	7	0	2	0	44
清水	43	13	0	7	0	63
伊勢原	49	4	0	2	0	55
熊本	49	1	0	2	0	52
阿蘇	31	2	0	0	0	33
札幌	45	24	0	0	0	69
旭川	29	7	0	0	0	36
各館小計	390	70	0	20	0	480
総合計	622	338	0	56	0	1,016

⑪【相互協力(文献複写依頼件数)】

(件)

	依頼件数				合計
	学内	学外			
		大学図書館	その他	国外	
中央	43	209	13	0	265
11号館	33	240	36	15	324
12号館	37	155	27	1	220
13号館	28	44	12	3	87
湘南小計	141	648	88	19	896
代々木	29	13	0	0	42
高輪	26	31	5	0	62
沼津	73	53	0	0	126
清水	45	89	34	0	168
伊勢原	62	1,299	152	7	1,520
熊本	14	22	0	0	36
阿蘇	11	119	9	0	139
札幌	79	108	4	0	191
旭川	0	0	0	0	0
各館小計	339	1,734	204	7	2,284
総合計	480	2,382	292	26	3,180

⑫【相互協力(文献複写受付件数)】 (件)

	受付件数				合計
	学内	大学図書館	学外 その他	国外	
中央	66	215	30	0	311
11号館	107	264	30	0	401
12号館	70	287	141	1	499
13号館	12	112	5	0	129
湘南小計	255	878	206	1	1,340
代々木	15	29	8	0	52
高輪	2	0	0	0	2
沼津	16	62	24	0	102
清水	50	115	33	0	198
伊勢原	525	279	1,919	0	2,723
熊本	7	161	3	0	171
阿蘇	27	284	13	0	324
札幌	19	224	0	0	243
旭川	9	20	2	0	31
各館小計	670	1,174	2,002	0	3,846
総合計	925	2,052	2,208	1	5,186

⑬【相互協力(文献複写受付枚数)】 (枚)

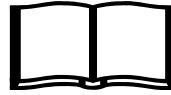
	受付枚数				合計
	学内	大学図書館	学外 その他	国外	
中央	436	1,214	183	0	1,833
11号館	894	3,080	251	0	4,225
12号館	389	1,308	831	6	2,534
13号館	76	629	38	0	743
湘南小計	1,795	6,231	1,303	6	9,335
代々木	64	163	73	0	300
高輪	4	0	0	0	4
沼津	83	298	124	0	505
清水	343	881	226	0	1,450
伊勢原	1,768	997	7,043	0	9,808
熊本	22	740	15	0	777
阿蘇	96	1,273	218	0	1,587
札幌	142	1,206	0	0	1,348
旭川	64	80	17	0	161
各館小計	2,586	5,638	7,716	0	15,940
総合計	4,381	11,869	9,019	6	25,275

主なデータベース一覧

新聞・ニュース記事	内容／利用条件
聞蔵Ⅱビジュアル	朝日新聞、「AERA」、「週刊朝日」の記事全文。同時接続5名。(全校舎)
ヨミダス歴史館	読売新聞、「The Japan News」の記事本文。同時接続3名。(全校舎)
日経テレコン21	日経各紙の記事全文。企業の概要、財務内容、役員構成などの企業情報。(全校舎)
Jiji-Web	時事通信社の最新ニュース。1999年以降の記事本文。同時接続5名。(湘・代・沼・清・伊)
総合分野	内容／利用条件
CiNii (機関別定額制)	国内学術雑誌・紀要を中心とした論文情報(一部全文表示可)や、全国の大学図書館等の所蔵する図書・雑誌の情報。(全校舎)
JapanKnowledge+	百科事典・辞書・ニュースなどを集積した知識データベース。同時接続4名。(全校舎)
日経BP記事検索サービス	日経BP社が発行する雑誌のバックナンバー記事本文。(全校舎)
ProQuest Central	多くの領域をカバーする電子ジャーナル・定期刊行物・雑誌・新聞の文献検索。一部全文表示可。(全校舎)
Web of Science	自然科学・社会科学・人文科学分野の学術雑誌1万誌以上の文献データベース。引用文献検索という独自の検索方法が可能。(全校舎)
人文・社会	内容／利用条件
Historical Abstracts	1955年以降に発行された、米国およびカナダを除く1450年以降の世界史(軍事史・女性史・教育史など)に関する1,700誌以上の文献。同時接続3名。(湘・代・高・沼・清・伊)
Mergent Online	米国内外企業の詳細な企業情報と財務データ。同時接続3名。(全校舎)
OECD iLibrary	OECDから出版されている1998年以降の図書・雑誌本文および過去最長1960年から直近までの統計データベース。(全校舎)
法学	内容／利用条件
官報情報検索	官報<本紙、号外、政府調達公告版、資料版、目録>。(湘・代)
LEX/DBインターネット	明治8年大審院判例から現在までの判例全文と関連情報を網羅的に収録。同時接続10名。(湘・代)
HeinOnline	法律分野の雑誌約1,200誌の記事本文。(全校舎)
LexisNexis Academic	法律関連情報、世界の新聞・雑誌、ニュース、ビジネス、金融情報、MEDLINE等。他に「lexis.com」もあり。(全校舎)
理工学	内容／利用条件
JDream II	国内・海外の科学技術情報。医学・薬学予稿集全文データベースを含む。(全校舎)
MathSciNet	AMS社発行の数学関連雑誌・レビューデータベース。(全校舎)
Science Direct	Elsevier社発行の1995年以降の雑誌記事全文約2,500誌。(全校舎)
SciFinder (Web版)	「Chemical Abstracts」を中心とした化学・医薬・生化学・物理・工学等の科学情報。(全校舎)
Scopus	世界5,000以上の出版社の約18,000誌の科学技術・医学・社会科学分野の抄録・索引データベース。(全校舎)
Springer eBooks Collection (Computer Science)	Springer社で2005年以降に発行された情報科学分野の電子ブック約6,500冊。(全校舎)
Weily Online Library	Wiley社およびBlackwell社発行の、医学・化学・地球科学等の自然科学分野や、経済・教育など人文社会分野の学術雑誌約1,400誌以上の本文。(全校舎)

※()は接続可能校舎

2012年度 付属図書館業務日誌



◇図書館の出版物 □図書館の会議
◎展示会

2012年 4月

- 1日 ◇Library Calendar 2012. 4～2013. 3 発行／旭川
◇伊勢原らいぶらり通信 No. 2 発行／伊勢原
耐震改修拡張工事終了に伴い、閲覧室拡張、書架・視聴覚ブースが増設され、開館時間・KB 資料貸出規則の変更を実施／代々木
- 1日～6月30日 ◎展示「初心者向け料理本」／阿蘇
- 2日 ◇Library Information Card 2012. 4～2012. 7 発行／湘南
蔵書検索システム TIME-OPAC で「利用状況の確認」サービス開始／付属図書館
予約サービス・どこでも返却サービス開始／湘南
◇図書館利用案内発行／高輪
- 2日～27日 ◎展示「大学生活お役立ち BOOKS」／高輪
- 9日 ◇マリンライブラリーニュースNo.137 発行／清水
- 16日 夜間、祝休日の無人開館再開／代々木
- 19日 専門職大学院図書室の閲覧機・椅子を湘南に移設／高輪
- 19日 第67回アカデミック・カフェ：読書会／清水

5月

- 1日 書架・テーブルを沼津移設分と入替／伊勢原1号館
- 8日 勤労奨学生受入開始／代々木
- 11日～6月30日 ◎展示「國文學の傳燈く写す・読む・伝える」桃園文庫の世界」／湘南
- 13日 休日開館／清水
- 15日 第68回アカデミック・カフェ：読書会／清水
- 21日 自由閲覧室にパソコン（Mac）3台設置／札幌
- 22日～6月22日 ◎展示『東海大地震の絵図』『品川界隈を走る気車の錦絵』／高輪
- 30日 □付属図書館館長会議・事務連絡会議／付属図書館
- 31日 ◇伊勢原らいぶらり通信No. 3発行／伊勢原

6月

- 1日～25日 自動貸出返却装置故障・修理／代々木
- 5日 Office環境搭載パソコン5台を供用開始／代々木
- 8日 □私大図書館協会東地区部会総会・館長会・講演会開催／高輪
- 11日～15日 蔵書点検／高輪
- 14日 □図書委員会／阿蘇
- 15日～30日 ◎展示「建築家 隈研吾」関連図書紹介／旭川
- 17日 オープンキャンパス／湘南中央・高輪・清水・札幌・阿蘇
休日開館／清水・札幌・旭川（建学祭）
- 18日 雑誌架3連新設／札幌
- 25日 「がん関連図書コーナー」の設置／伊勢原1号館
- 26日 藤嶺学園藤沢中学校図書館研修／湘南中央

- 28日 第69回アカデミック・カフェ：読書会／清水
- 29日 ◇マリンライブラリーニュースNo.138発行／清水

7月

- 1日 ◇Library Information 2012 summer 発行／湘南
- 1日～9月20日 耐震工事実施に伴い相互協力業務を休止／湘南11号館
- 1日～9月30日 ◎展示「夏を楽しむアウトドア関連本」／阿蘇
- 2日～28日 ◎展示「論文・レポートの書き方」／沼津
- 5日 第70回アカデミック・カフェ：読書会／清水
- 5日～11月23日 ◎展示「民俗学者 大林太良の世界を本で読む」／清水
- 9日～8月3日 24時間開館を実施／伊勢原3号館
- 12日 蔵書検索システムTIME-OPACバージョンアップ／付属図書館
- 12日～27日 ◎展示「就職活動応援BOOKS」／高輪
- 15日 ◇「TIME：東海大学付属図書館年次報告 2011年度」発行／付属図書館
オープンキャンパス／高輪
オープンキャンパス／湘南中央
休日開館／湘南中央・清水
□図書委員会／札幌
◇伊勢原らいぶらり通信No. 4発行／伊勢原
□付属図書館運営委員会／付属図書館
オープンキャンパス／札幌
□図書委員会／旭川

8月

- 1日 □図書委員会／高輪・清水・伊勢原
◎展示『整骨新書』／伊勢原1号館
- 2日 □図書委員会（人文・社会系学部）／湘南
- 3日 □図書委員会（理工系学部）／湘南
- 5日～9月20日 耐震工事・トイレ改修工事／湘南11号館
- 6日 □図書委員会／代々木
- 6日～9日 蔵書点検／湘南中央・湘南13号館
- 6日～31日 夏休み期間中の高校生への図書館開放／湘南・代々木・高輪・沼津・清水・伊勢原3号館
- 7日～9月29日 耐震工事に伴い図書の移動・復元作業を実施／熊本
- 10・11日 オープンキャンパス／湘南中央
- 11日 オープンキャンパス／高輪・阿蘇
- 11・12日 オープンキャンパス・休日開館／清水
- 27日～28日 蔵書点検／代々木
- 31日 ブックディテクションコントロールボックス交換／高輪

9月

- 24日 ◇マリンライブラリーニュースNo.139発行／清水
 25日 ◇伊勢原らいぶらり通信No. 5発行／伊勢原
 27日 情報通信学部生の夜間利用開始／高輪
 28日 第71回アカデミック・カフェ：読書会／清水

10月

- 1日 ◇Library Information Card 2012. 10-2013. 1発行／湘南
 1日～31日 ◎ポスター展示「就活に活かすデータベース」／沼津
 1日～11月30日 ◎「読書の秋を満喫する小説」特集／阿蘇
 11日 ◇伊勢原らいぶらり通信号外発行／伊勢原
 14日 オープンキャンパス／札幌
 15日～ ◎展示「上半期ベストセラーランキング（男性編）」／熊本
 11月24日 第72回アカデミック・カフェ：読書会／清水
 18日 ◎建学祭記念展示「高輪から東海大学発祥の地清水まで」／高輪
 11月22日 オープンキャンパス・休日開館／清水
 28日

11月

- 3日 ◎ホームカミングデー特別展示「戦国時代の手紙・東海道五十三次」／湘南中央
 オープンキャンパス、図書館開放（地域住民）／高輪
 オープンキャンパス／阿蘇
 5日～30日 ◎展示「ルソー生誕300年著作」／沼津
 ◎ミニ展示「図書館も就活を応援します！」／湘南中央
 5日～2月15日 24時間開館を実施／伊勢原3号館
 7日～12月3日 自動貸出返却装置故障・修理／高輪
 17日～30日 ◎展示「海洋学部の50年」／清水
 23日 休日開館／清水
 26日～ ◎展示「クリスマス特集」／熊本
 12月28日 第73回アカデミック・カフェ：読書会／清水
 28日 ◇伊勢原らいぶらり通信No. 6発行／伊勢原
 30日

12月

- 1日～2月28日 ◎展示「宮部みゆき」特集／阿蘇
 5日～1月18日 ◎ミニ展示「ゆく年 くる年 どんな年？」／湘南中央
 7日～22日 図書館サービスに関するアンケート調査実施／湘南
 9日 休日開館／清水
 12日～3月30日 ◎展示「卒論・レポート・就活用図書」／熊本
 14日 第74回アカデミック・カフェ：読書会／清水
 21日 ◇マリンライブラリーニュースNo.140発行／清水
 27日 2階閲覧室の配置替を実施／熊本

2013年1月

- 1日 SSL-VPN接続によるリモートアクセスサービス提供開始／伊勢原
 4日～5日 特別開館（24時間）を実施／伊勢原1号館
 7日 館内へのかばん類の持込可を開始／湘南
 10日 第75回アカデミック・カフェ：読書会／清水
 11日 「推薦学習図書コーナー」の設置／伊勢原3号館
 20・27日 休日開館／湘南中央・清水
 21日～3月23日 ◎ミニ展示「3. 11を忘れない」／湘南中央
 21日 ◇大林太良文庫目録発行／清水
 25日～ ◎展示「その後のターヘルアナム」／伊勢原1号館
 31日 ◇伊勢原らいぶらり通信No. 7発行／伊勢原

2月

- 1日 Library Information 2013 spring 発行／湘南
 1日～28日 ◎展示「直木賞受賞者・候補者特集」／熊本
 4日～8日 蔵書点検／湘南中央
 5日 第76回アカデミック・カフェ：読書会／清水
 7日 ブックディテクションアンテナ交換／伊勢原3号館
 13日 東海大学開発工学部産学連絡協議会との提携解除／沼津
 14日 ロッカーを沼津図書館移設分と入替／札幌
 15日 秦野市立大根中学校職場体験学習／湘南中央
 21日 口付属図書館事務連絡会議／付属図書館
 25日～28日 蔵書点検／清水

3月

- 1日～ ◎展示「2012 年度本屋大賞ノミネート作品」特集／阿蘇
 4日～6日 蔵書点検／伊勢原3号館
 4日～30日 2階4書庫製本雑誌と5階視聴覚資料の配置替を実施／熊本
 8日 検索専用パソコン3台をOffice環境搭載パソコンに入替／代々木
 沼津市立図書館との協定解除／沼津
 9日～10日 ブラインド撤去、窓ガラスにフィルム張り作業／伊勢原1号館
 11日～15日 蔵書点検／湘南12号館
 17日 オープンキャンパス／湘南中央・高輪・清水・札幌・阿蘇
 休日開館／清水
 20日 休日開館／札幌
 21日～23日 閲覧机等を沼津図書館移設分と入替／伊勢原1号館
 23日 4人掛木製閲覧機の天板張替を実施／湘南12号館
 25日 ◇伊勢原らいぶらり通信No. 8発行／伊勢原
 27日 茅ヶ崎市立図書館と相互利用協定締結／湘南・伊勢原
 30日 蔵書検索システムTIME-OPACにリポジトリ検索メニューを追加／付属図書館
 ◇マリンライブラリーニュースNo.141発行／清水

<データベース利用講習会>

湘南

- 6月20日 「Reaxys」化学反応・化合物の効率的な調べ方<第1回>
- 6月20日 「Reaxys」化学反応・化合物の効率的な調べ方<第2回>
- 6月22日 「CiNii」論文って何？！初めての論文の探し方<第1回>
- 6月25日 「日経テレコン21」就活に役立つ新聞情報の活用法
- 6月25日 「日経テレコン21」就活に役立つ新聞情報の活用法
- 6月26日 「JDreamII」理工系論文を日本語で探そう<第1回>
- 6月28日 「聞蔵II・ヨミダス歴史館ほか」ネットじゃできない新聞記事の探し方
- 7月 2日 「CiNii」論文って何？！初めての論文の探し方<第2回>
- 7月 4日 「JDreamII」理工系論文を日本語で探そう<第2回>
- 7月 5日 「リッテルナビゲーター」『連想』から広がるキーワード
- 11月13日 「CiNii」ネットだけで簡単資料のを見つけ方<第1回>
- 11月16日 「LEX/DB」法律・判例情報の探し方<第1回>
- 11月19日 「ScienceDirect/Scopus」英語論文や学術情報の便利な探し方教えます！
- 11月20日 「新聞データベース」国内から海外まで新聞記事の探し方
- 11月26日 「日経テレコン21」就活・企業研究に役立つ新聞情報の活用法
- 11月29日 「LEX/DB」法律・判例情報の探し方<第2回>
- 11月29日 「CiNii」ネットだけで簡単資料のを見つけ方<第2回>
- 11月30日 「JDreamII」国内外の理工系論文を日本語で探そう<第1回>
- 12月 6日 「JDreamII」国内外の理工系論文を日本語で探そう<第2回>
- 12月11日 「東洋経済デジタルコンテンツライブラリー」会社四季報による企業研究<第1回>
- 12月17日 「東洋経済デジタルコンテンツライブラリー」会社四季報による企業研究<第2回>

代々木

- 5月15日 「LLI統合型法律情報システム」利用講習会
- 5月22日 「日経テレコン21」利用講習会

高輪

- 5月15日 データベース講習会「日経テレコン21」
- 10月16日 データベース講習会「日経テレコン21」
- 1月25日 データベース講習会「東洋経済デジタルコンテンツライブラリー・(会社四季報)」

清水

- 6月 6日 データベース利用講習会「Net Library」他
- 6月13日 データベース利用講習会「Art & Architecture」
- 6月20日 データベース利用講習会「Littel Navigator」
- 6月27日 データベース利用講習会「Reaxys(リアクシス)」

- 9月25日 データベース利用講習会「Web of Science」
- 12月 5日 データベース利用講習会「Reaxys(リアクシス)」

伊勢原

- 5月29日 EndNoteセミナー入門編、中上級編、Q&Aセミナー
- 6月20日 EndNoteセミナー入門編、中上級編、Q&Aセミナー
- 6月20日 看護部DB講習会「JDreamII・医中誌Web・最新看護索引Web」
- 6月27日 看護部DB講習会「JDreamII・医中誌Web・最新看護索引Web」
- 7月12日 看護部DB講習会「JDreamII・医中誌Web・最新看護索引Web」
- 7月18日 看護部DB講習会「JDreamII・医中誌Web・最新看護索引Web」
- 7月19日 看護部DB講習会「JDreamII・医中誌Web・最新看護索引Web」
- 7月25日 看護部DB講習会「JDreamII・医中誌Web・最新看護索引Web」
- 8月 1日 看護部DB講習会「JDreamII・医中誌Web・最新看護索引Web」
- 8月 2日 看護部DB講習会「JDreamII・医中誌Web・最新看護索引Web」
- 12月10日 個別文献検索セミナー
- ～14日

阿蘇

- 4月13日 SciFinder Web版

札幌

- 4月 9日 生物工学科3年対象データベース講習会
- 5月 9日 大学院生対象データベース講習会
- 6月19日 新聞記事検索講習
- 6月20日 新聞記事検索講習
- 6月21日 新聞記事検索講習
- 6月22日 JDreamII利用講習会
- 6月25日 JDreamII利用講習会
- 6月27日 CiNii利用講習会
- 6月28日 CiNii利用講習会

<図書館ガイダンス>

湘南

<春学期>		
文明学科	3回	30名
アジア文明学科	3回	73名
ヨーロッパ文明学科	2回	72名
アメリカ文明学科	7回	72名
北欧学科	4回	146名
歴史学科 日本史専攻	2回	77名
歴史学科 西洋史専攻	4回	60名
歴史学科 考古学専攻	1回	29名
日本文学科	3回	95名
文芸創作学科	3回	90名
英語文化コミュニケーション学科	7回	106名
広報メディア学科	3回	100名
心理・社会学科	8回	98名

観光学科	2 回	211 名
経済学科	3 回	163 名
経営学科	3 回	145 名
法律学科	13 回	302 名
人間環境学科 自然環境課程	2 回	49 名
人間環境学科 社会環境課程	6 回	86 名
芸術学科 音楽学課程	1 回	33 名
芸術学科 美術学課程	1 回	25 名
芸術学科 デザイン学課程	1 回	37 名
国際学科	2 回	30 名
情報数理学科	1 回	7 名
化学科	3 回	123 名
情報科学科	4 回	193 名
コンピュータ応用工学科	2 回	85 名
生命化学科	2 回	120 名
応用化学科	3 回	89 名
原子力工学科	5 回	43 名
材料科学科	1 回	89 名
建築学科	3 回	33 名
土木工学科	3 回	70 名
機械工学科	2 回	156 名
動力機械工学科	4 回	47 名
体育学科	1 回	25 名
競技スポーツ学科	1 回	12 名
武道学科	2 回	39 名
生涯スポーツ学科	3 回	108 名
スポーツ・レジャーマネジメント学科	1 回	53 名
外国語教育センター	1 回	7 名
経済学研究科応用経済学専攻	1 回	2 名
<秋学期>		
文明学科	2 回	16 名
アメリカ文明学科	2 回	22 名
心理・社会学科	1 回	6 名
政治学科	1 回	11 名
経営学科	1 回	5 名
法律学科	1 回	6 名
人間環境学科 自然環境課程	1 回	30 名
コンピュータ応用工学科	1 回	1 名
原子力工学科	1 回	4 名
建築学科	2 回	20 名
動力機械工学科	1 回	10 名
武道学科	1 回	9 名
生涯スポーツ学科	1 回	8 名

代々木

<春学期>		
実務法学研究科実務法律学専攻	1 回	11 名
観光学科	1 回	230 名
<秋学期>		
観光学科	1 回	230 名

高輪

<春学期>		
情報通信学研究科情報通信学専攻	1 回	25 名
情報メディア学科	10 回	196 名
組込みソフトウェア工学科	3 回	178 名
経営システム工学科	2 回	113 名
通信ネットワーク工学科	7 回	187 名

清水

<春学期>		
海洋文明学科	3 回	62 名
水産学科	6 回	173 名
海洋生物学科	1 回	7 名
環境社会学科	2 回	66 名
海洋地球科学科	2 回	90 名
航海工学科	2 回	27 名
<秋学期>		
海洋生物学科	2 回	8 名

伊勢原

<春学期>		
医学研究科医科学専攻	1 回	7 名
医学研究科先端医科学専攻	1 回	71 名
医学部1年生	4 回	各40 名
医学部編入生	2 回	各40 名
健康科学研究科看護学専攻	1 回	30 名
看護学科1年生	3 回	179 名
看護学科2年生	1 回	80 名
看護学科編入生	1 回	20 名
社会福祉学科1年生	1 回	100 名
東海大学医療技術短期大学	10 回	各80 名
看護実習指導者講習	1 回	40 名
<秋学期>		
健康科学研究科看護学専攻	2 回	8 名

熊本

<春学期>		
総合経営学部・産業工学部	1 回	188 名
マネジメント学科	7 回	67 名
環境保全学科	1 回	14 名
電子知能システム工学科	4 回	11 名
建築学科	1 回	17 名

阿蘇

<春学期>		
農学部全学科新入生ガイダンス	1 回	265 名
応用植物科学科小グループ	1 回	23 名
応用動物科学科小グループ	1 回	14 名
バイオサイエンス学科小グループ	1 回	10 名

札幌

<春学期>		
生物学科	1 回	97 名
海洋生物科学科	3 回	94 名
地域創造学科	6 回	120 名
<秋学期>		
国際コミュニケーション学科	1 回	60 名

中央図書館(湘南キャンパス)

11号館分館・12号館分館・13号館分館

住所: 〒259-1292 神奈川県平塚市北金目四丁目1番1号

TEL: 0463-58-1211 FAX: 0463-50-2059

中央図書館(内線2731) 11号館分館(内線2753)

12号館分館(内線2761) 13号館分館(内線2741)

URL: <http://www.tsc.u-tokai.ac.jp/ctosho/lib/toppage.htm>

* 所蔵資料 * 中央図書館－広い分野の資料

11号館分館－人文・社会科学系の専門資料

12号館分館－理・工学系の専門資料

13号館分館－社会・自然科学・芸術学系の資料

伊勢原図書館

1号館図書館・3号館図書館

住所: 〒259-1193 神奈川県伊勢原市下糟屋143

TEL: 0463-93-1121 1号館図書館(内線2163)

FAX: 0463-91-3328

// 3号館図書館(内線4851)

FAX: 0463-90-2007

URL: <http://erl.med.u-tokai.ac.jp/>

* 所蔵資料 *

1号館図書館－医学系の専門資料

3号館図書館－看護・福祉学系の専門資料

代々木図書館

住所: 〒151-8677 東京都渋谷区富ヶ谷2-28-4

TEL: 03-3467-2211(内線4151) FAX: 03-3485-4991

URL: <http://www.ylib.u-tokai.ac.jp/>

* 所蔵資料 * 観光学・経営学・実務法学系の専門資料

熊本図書館

住所: 〒862-8652 熊本県熊本市東区渡鹿9-1-1

TEL: 096-386-2634(直通) FAX: 096-386-2769

URL: <http://www.tsc.u-tokai.ac.jp/ktosho/index.html>

* 所蔵資料 * 経営・基盤工学系の専門資料

高輪図書館

住所: 〒108-8619 東京都港区高輪2-3-23

TEL: 03-5475-7152(直通) FAX: 03-5475-7160

URL: <http://www.tcc.u-tokai.ac.jp/tlibrary/toshokantop.htm>

* 所蔵資料 * 情報通信学系の専門資料

阿蘇図書館

住所: 〒869-1404 熊本県阿蘇郡南阿蘇村河陽

TEL: 0967-67-3907(直通) FAX: 0967-67-2179

URL: <http://www.tsc.u-tokai.ac.jp/atosho/asoannai.html>

* 所蔵資料 * 農学系の専門資料

沼津図書館

住所: 〒410-0395 静岡県沼津市西野317

TEL: 055-968-1114(直通) FAX: 055-968-1153

URL: <http://www.ncc.u-tokai.ac.jp/home3/library/index.html>

* 所蔵資料 * 理工学・生物工学系の専門資料

札幌図書館

住所: 〒005-8601 北海道札幌市南区南沢5条1丁目1-1

TEL: 011-571-5111(内線311) FAX: 011-571-9788

URL: <http://www.plib.u-tokai.ac.jp/stosho1.html>

* 所蔵資料 * 国際文化学・生物学系の専門資料

清水図書館

住所: 〒424-8610 静岡県静岡市清水区折戸3-20-1

TEL: 054-334-0414(直通) FAX: 054-334-0862

URL: <http://www.scc.u-tokai.ac.jp/library/index.htm>

* 所蔵資料 * 海洋学系の専門資料

旭川図書館

住所: 〒070-8601 北海道旭川市神居町忠和224

TEL: 0166-61-5111(内線535) FAX: 0166-61-7481

URL: <http://www.hlib.u-tokai.ac.jp/>

* 所蔵資料 * 芸術工学系の専門資料

TIME : 東海大学付属図書館年次報告 2012 年度
Annual Report of Tokai University Library
2013 年 12 月 25 日発行
編集発行 東海大学付属図書館
〒259-1292 神奈川県平塚市北金目四丁目 1 番 1 号
付属図書館 URL <http://www.time.u-tokai.ac.jp/>

★TIME=Tokai Information Media Enterprise